

令和 8 年度事業計画

人口の減少、少子高齢化が進展する中、全国シルバー人材センター事業協会では、平成 26 年度から令和 6 年度までの通算 11 年間の期間とする「会員 100 万人達成計画」を作成し、会員拡大に取り組んできましたが、コロナウィルス感染症の影響及び高齢者の多様な就労環境の整備により、会員数は、令和 7 年 12 月で約 685 千人で、コロナ禍前の令和元年と比べると 40 千人ほど減少しており、まだまだ減少傾向は続いています。このため、令和 7 年度から新たな目標として、「新たな仲間づくり計画」として令和 7～12 年度の 6 年間に会員数を 10 万人超純増させる目標が示されています。当センターにおいてはここ数年会員数 300 人前後で推移していますが、積極的な活動内容周知等の入会促進や、会員へのきめ細やかな働きかけによる退会抑制などを通じて、3%の会員増を目指して努力を続けていきます。

また、7 年度から適用されたフリーランス新法（「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」）に対応して、契約方法が包括的契約に変更されています。発注者様及び会員への説明を十分行いながら事務手続きのデジタル化に取り組み、事業の円滑な推進に努めます。

高齢者が就業や地域活動を通して社会と関わりをもちながら生き生きと生活してもらうことは重要なことであり、これからも人口に占める高齢者の割合が増加していく中で、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりの場として、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要度を増しています。

シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」を基本におき、次のとおり基本方針・実施計画を掲げて事業に取り組んでまいります。

1 基本方針

- (1) 就業機会の確保と提供
- (2) 研修会・講習会の実施
- (3) 調査研究及び相談
- (4) 安全就業と事故防止
- (5) 普及啓発活動の推進
- (6) 組織の充実
- (7) 事業運営の厳格化

2 実施計画

(1) 就業機会の確保と提供

会員にふさわしい業務の確保と提供に努めます。愛知県シルバー人材センター連合会（以下「県シ連」という。）が行う労働者派遣事業（シルバー派遣事業）、職業紹介事業を効果的に活用していきます。

ア 会員の増加を図るとともに、会員の就業ニーズにあった就業機会の拡大、適切な会員業務委託料（配分金）の設定に努めます。

イ 県シ連が行う労働者派遣事業の求人の開拓、会員と企業の人材ニーズの調整、業務拡大に向けての調査・検討に努めます。

ウ 県シ連が行う職業紹介事業により、地域の就業を希望する高齢者に対応する職業を紹介します。

エ 地域社会の活性化と高齢者福祉の向上に寄与し、会員の生きがいや仲間づくりにつながる事業の展開に努めます。

オ 高齢者や障害者の介護・生活援助に資する訪問型サービス事業（生活支援サービス）に取り組んでいきます。

カ 就業会員募集情報を会員広報、ホームページ、窓口に掲示し、ショートメールで配信するなど、就業状況の提供に努めます。

(2) 研修会・講習会の実施

会員の技術向上、会員相互の意思疎通を図るため、各種研修会、講習会の開催に努めます。

ア 職群班（機械除草、剪定等）ごとの研修会、講習会を実施し、会員相互の技能・資質の向上に努めます。

イ 会員による指導員制度を継続します。

ウ 派遣労働者の教育訓練を実施します。

エ 県シ連が開催する研修会等に参加を促し、会員の資質向上に努めます。

オ デジタル化の推進を図るためスマホ講習会を実施します。

(3) 調査研究及び相談

高齢者の就業率向上のため、発注者や会員を対象に調査研究を行うとともに、就業機会の提供を目的とした相談等を行います。

ア 発注者を対象にアンケート調査を行い、その結果をセンターの運営に反映させるように努めます。

イ 入会説明会の開催に柔軟性を持たせるとともに、入会時の希望職種を丁寧に聞き取り、適宜、発注相談、就業相談に応じます。

ウ 先進的な取り組みを実施している他センターへの調査、視察研修等を通じて、効率的な業務運営と新たな自主事業の展開について研究していきます。

(4) 安全就業と事故防止

会員の安全・安心な就業のため、安全講習会などにおいて安全意識の高揚に努めます。

ア 会員を対象にした安全講習会を開催し、事故防止に努めます。

イ 安全委員会委員及び安全就業推進員による巡回パトロールを定期的に行います。

ウ 健康講座を開催するとともに健康診断の受診を促し、会員の健康管理に対する意識啓発に努めます。

(5) 普及啓発活動の推進

事業に対する理解を深めるため、事業目的、活動内容などの周知を図ります。

ア シルバーだより、チラシ、ホームページなどを活用し、就業機会の開拓に努めます。

イ 会員広報の発行や行政が実施するイベントに参加するなど、事業の普及啓発に努めます。

ウ シルバーの日に清掃活動を実施するなど、広く市民の皆さんへの理解が深まるように努めます。

(6) 組織の充実

班組織を活用し、会員の自主的参加の自覚と行動を促進していくとともに、会員相互の自主的な取り組みと効果的な運営に努めます。

ア 地域班、職群班等の組織を通じて、会員自らが就業開拓できるように努めます。

イ 班組織を活用し、センターと会員、会員相互の連携を図ります。

ウ 講習会等活動内容の充実に努め、ポイント制度の活用と併せて、会員の事業へ参加する意識が高まるよう努めます。

エ 新たなサークル活動の創設等楽しむ活動の場を増やして組織の魅力を高め、会員確保に努めます。

(7) 事業運営の厳格化

限られた財源を有効に活用できるよう適正な財政運営を行うとともに、効率的な組織運営に努めます。

令和8年度月別計画

項目	理事会・委員会	研修会等	その他
4月	顕彰審査委員会	入会説明会(1日) 草刈・芝刈講習会	会員広報発行
5月	決算監査 総務委員会 理事会	入会説明会(7日)	除草作業の事故防止キャンペーン(5月～8月)
6月	広報委員会 定時総会(16日)	入会説明会(3日) 連絡員会議 草刈・芝刈講習会	会員広報発行 東海シルバー連絡協議会通常総会・経験交流大会 県シ連定時総会 草刈就業体験(県連主催)
7月	総務委員会 理事会 安全委員会	入会説明会(1日)	安全・適正就業強化月間 安全・適正就業推進大会 安全就業標語の募集 熱中症予防キャンペーン(7月～9月)
8月	広報委員会	入会説明会(5日) 草刈・芝刈講習会 剪定講習会	シルバーだより発行 会員広報発行
9月	安全委員会 総務委員会 理事会	入会説明会(2日)	安全標語選定
10月	広報委員会 安全委員会	入会説明会(7日) 安全講習会(23日)	事業普及啓発促進月間「シルバーの日」ボランティア活動 会員広報発行 県シ連事業推進交流大会 剪定作業の事故防止キャンペーン(10月～12月)
11月	総務委員会 理事会	入会説明会(4日) 草刈・芝刈講習会	
12月	広報委員会 安全委員会	入会説明会(2日) しめ縄作り講習会 寄せ植講習会 派遣会員講習会	会員広報発行 就業途上の事故防止キャンペーン(12月～1月)
1月	総務委員会 理事会	入会説明会(6日)	シルバーだより発行
2月	広報委員会	入会説明会(3日)	会員広報発行
3月	総務委員会 理事会 広報委員会	入会説明会(3日) 剪定講習会	